

「芸術を媒介とした国際交流について ～芸術は多文化をつなぐ～」

2024年10月4日（金） 京都国際交流会館

芸術企画団体 ArTRANDOM 代表 前田哲央

一般社団法人 Ballet Office Japan 理事

一般社団法人イーアイアーツ マネージングディレクター

フランス・パリ出身 元フランス人

2014 フランス政府認定の日本伝統工芸訴求NPOの京都事務局長を経て、個人事業 ArTRANDOM として活動開始。

国際交流に関わる様々な公演や展覧会の実績

2015 年 10 月京都白沙村荘橋本関雪記念館「マニエラ・ポール＝カヴァリエ展」企画

京都白沙村荘橋本関雪記念館にて、フランス大使館・フランス領事館・アンスティテュ・フランセパリ本部・共催展覧会を企画。

アンスティテュ・フランセ（関西日仏会館）京都市共催アートイベント、Nuit Blanche とのコラボレーション企画として開催。フランス首相 **Manuel Valls** 氏が視察に訪れ、新聞各紙で話題になりました。

2018 年 2 月 京都市立堀川音楽高等学校ホールにて、フランス最高峰エコールノルマル音楽院教授フランス人ピアニスト Patrick Zygmanski コンサート 制作

2018 年 7 月 【TRIOINNOVA】フランス最高峰演奏家によるタンゴコンサート主催

株式会社ビュッフェ・クランポンジャパン協賛

2018 年 12 月ベルリンフィルハーモニー大ホールでソリストデビュー凱旋

ドイツ在住ヴァイオリニスト 山本梨乃無伴奏リサイタルを主催。外務省後援

2019 年 4 月 イタリア人ピアニスト Alberto Pizzo ピアノリサイタル主催

2019 年 6 月 Oratorio Society of NewYork 招聘公演

一般財団法人響の都オペラの祭典の依頼により、当方が事務局として、ニューヨークのカーネギーホールを拠点に活動する歴史の深い合唱団 Oratorio Society of NewYork の京都招聘公演の制作およびマネジメント。



2019 年 7 月 イタリア人ナンバーワンピアニスト Giovanni Allevi ピアノソロコンサート 大阪公演主催

(大阪工業大学常翔ホール)



世界で圧倒的な人気を誇った伝説のバレリーナ、ボリショイバレエ団及びアメリカンバレエシアターのプリマドンナ、現ジョージア国立バレエ団芸術監督ニーナ・アナニアシヴィリのバレエワークショップ主宰。



京都国際交流会館イベントホールにてウクライナ支援チャリティーコンサートを開催。
ウクライナ人ソプラノ歌手 オクサーナ・ステパニユックさんと、日本人有志による演奏会。
ウクライナからの避難してきていたキーウバレエ劇場プリンシパル長澤美絵と、エフゲニー・ペトレンコ
によるトーク企画。

※本演劇団はウクライナを支援するための特別公演「ウクライナコンサート」とし、収益の一部はウクライナに義援金、又は国際人道支援団体に義援金として提供予定です。

PAX MUNDI CONCERT FOR UKRAINE

～芸術で世界に平和を届けるコンサート～

ウクライナの最前線オウサナ・ステパニウク、ヴィオラ・ウギン、歌手、ハーブ・フルド、ピエラ・スモック。

音楽の芸術家たちが平和の使者となり、ウクライナ・キエフ周辺の姉妹都市京都市から世界平和への祈りを届けるコンサートです。

オウサナ・ステパニウク
コロラト・ラ・ソプラノ

森本 美帆
ソプラノ

緒井 麻衣
ハーブ

ウギン 裕子
ヴァイオリン

2022年 5月7日(土) 13:30開場 14:00開演

京都国際交流文化会館イベントホール

〒606-8536 京都市中京区東塩小路1番地2階南口

4,000円(山手線・税込)

(チケットのお申し込み)

チケットぴあ 0570-02-9999(コード215-553)

お問い合わせ: ArtRANDOM

t.me/artRANDOM info / 090-6679-0308(メグ)

第一部 (トーク)

長寿 実紀(ハコフエ音楽フェスティバル)

「エスダラ・ペーレン・コンゴエス」(編曲/トナリ)

「ウクライナのおとこ」

第二部 (コンサート)

キエフス / 鳥の歌

ウクライナ民謡 / キエフの鳥の歌

ウクライナ民謡 / ウクライナは旗が

ムネア / 旗

センチ / チャルマドゥシ

ササナナ / サバババ

ア・マ・マ・マ / 泉

ド・マ・マ / ラ・バ・ス・第1番

ほか予定

主催: ArtRANDOM

後援: 一般社団法人京手音楽家育成支援プロジェクト

ArtRANDOM



2022 年 8 月 19 日 **Bal Masqué** （バル・マスケ）バレエとクラシック音楽による仮面舞踏会

伝説的バレエダンサーであるウラジーミル・マラーホフ監修のバレエ公演をプロデュースするなど世界を舞台に活躍する一般社団法人イーアイアーツ代表理事バレエダンサー針山愛美、世界的名門ベルリン国立バレエ団の現役ダンサー菅野茉莉奈、フランス国立トゥールーズ・キャピトル・バレエでソリストを務める金子稔、そして、ロシア国立ノヴォシビリスク劇場バレエ団所属 福田昂平を迎えて。大阪市中心公会堂中集会室。

（大阪市芸術文化振興事業助成金採択事業）



2022年10月29日 京都西ロータリークラブ65周年記念 ウクライナ避難者支援チャリティーコンサート制作

京都西ロータリークラブからの依頼で、京都外国語大学森田記念講堂にてウクライナ避難者支援チャリティーコンサートを制作。

ウクライナ人ソプラノ歌手 オクサーナ・ステパニユックさんと、日本人有志による演奏会。

また、寺田バレエの協力により、寺田バレエの生徒たちにご出演いただきました。



2022 年 12 月 10 日 宮廷のクリスマスコンサート

世界を舞台に活躍するバレエダンサー針山愛美、瀬島五月、アンドリュー・エルフィンストン
ネリア イワノワ（元リヴィウ国立バレエ） スヴェトラナ シュリヒテル（元リヴィウ国立バレエ）
日本を代表するハーピスト福井麻衣、ハンガリーリスト音楽院出身ピアニスト森本美帆・チェロ奏者佐藤響・そ
してヴァイオリニスト菊本恭子との共演。特別ゲストとして、ソプラノ歌手高野百合絵にご出演いただき、宮廷
のクリスマスコンサートをテーマに、華やかなクリスマスコンサートを開催。住友生命いずみホール。

（文化庁 Arts for the future!2 補助対象事業）



2023 年 10 月 29 日 神戸市長田区にて、KOBE カンタービレ・コンサート

神戸に避難してきたウクライナ人バレエダンサーとのコラボレーション公演を制作。



京都における国際交流・多文化共生についてのわたしの考え

国際交流と多文化共生の重要性は、グローバル化が進む現代においてますます高まっています。

特に、インバウンド観光で溢れる京都では、国際交流・多文化共生の取り組みが不可欠であると考えます。

わたしが最も大切だと考えるのは、外国人を特別な存在として見るのではなく、同じ人間であり、隣人であるという意識を持つことです。

特別な存在として意識してしまうと、軋轢が生まれがちですが、理解し合うためには、お互いの文化を押し付けるのではなく、リスペクトする姿勢が必要です。

そのためには、まずはカジュアルな国際交流の場を設けることが大切だと考えます。

京都にお住まいの外国人の多くは、日本の文化、特にアニメやゲーム、歴史に対して深いリスペクトを持っています。ビジネスよりも学術や文化に関心を持つ方が多いと感じます。

京都における外国人とのコミュニティづくりにおいては、国際交流会館のような素晴らしい施設を発信拠点として、様々な場所においてカジュアルで参加しやすい国際交流イベントを継続的に開催できると、参加する外国人と親しくなることができ、相互理解が進むと考えます。

コロナ一過、京都日仏学館や、ゲーテ・インスティテュートなどでも交流会が盛んに行われてますが、更にカジュアルな交流の場が必要と感じております。

(7年ほど前に、KYOTO NEXT と称して芸術国際交流会を10回程度開催しました。また、先日大阪で参加したカジュアル国際交流パーティーは参加費が安価で参加しやすいものでしたので、参考になると感じました。)

経験上、カジュアルすぎる交流の場だけをオーガナイズすると、参加者が偏る傾向も否めないもので、各国の芸術をテーマとした交流の場もバランス良く取り入れる必要があると考えます。

私はフランスで生まれ育ったこともあり、常に外国人の視点を大切にしてきました。そのため、日本文化をどのように海外へ発信するかを常に考え、たどり着いたのが室内楽コンサートなどの芸術企画でした。

当団体 ArTRANDOM の事業としては、海外から高いレベルのアーティストを招き、京都の寺社仏閣を舞台にしたコラボレーションを実現し、日本国内のお客様のみならず、インバウンドにも対応した上演機会を提供したいと考えています。

また、将来的には、京都の文化芸術をテーマにした舞台作品を外国人アーティストと共に制作し、海外において上演する国際的なプロジェクトを実現したいと考えています。

このような活動が、京都における国際交流・多文化共生の促進につながることを願い、活動を続けて参ります。

ご清聴ありがとうございました。